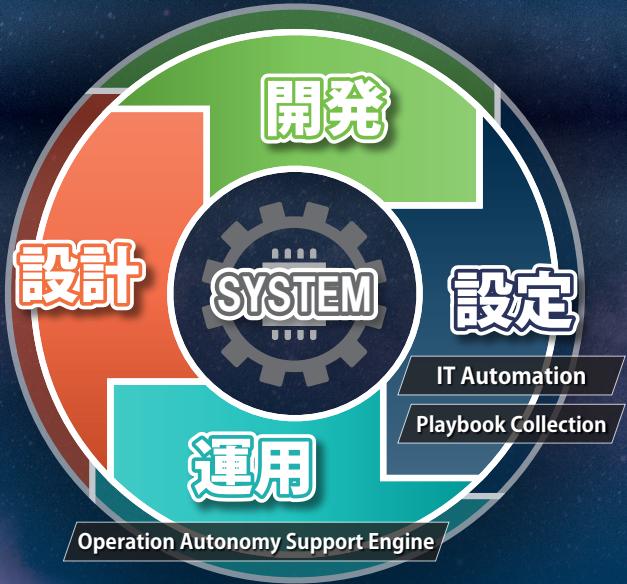




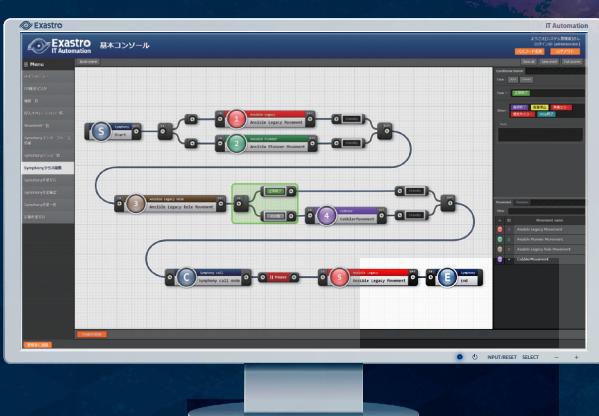
Exastro

Automated tasks simplify operation.

Exastro はシステムライフサイクル
(設計・開発・設定・運用) を
デジタル化・自動化・省力化することを目的とした
オープンソースのソフトウェアスイートです。



Exastro Suite



IT Automation

設 定

Exastro IT Automation はシステム設定を
デジタル化して一元管理するための
オープンソースのフレームワークです。

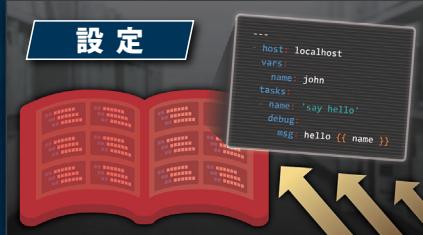


OASE Operation Autonomy Support Engine



Exastro OASE は人による意思決定の自動化を行うことで、システム運用の自動化を支援するソフトウェアです。監視ソフトウェアから受信したメッセージが既知事象なのか未知事象なのかを切り分けます。メッセージが既知事象の場合、自動化ソフトウェアと連携して自動対処します。

Playbook Collection



Exastro Playbook Collection はシステム構築で利用される OS や Middleware 用の Ansible Playbook 集です。実機からパラメタを収集する Playbook が含まれており、構築後の設定確認時などに活用できます。

and more...



Exastro はさらなる可能性を
準備しています

詳細は裏面または公式ウェブサイトをご覧ください

Search

Exastro

<https://exastro-suite.github.io/docs/>



Exastro IT Automation

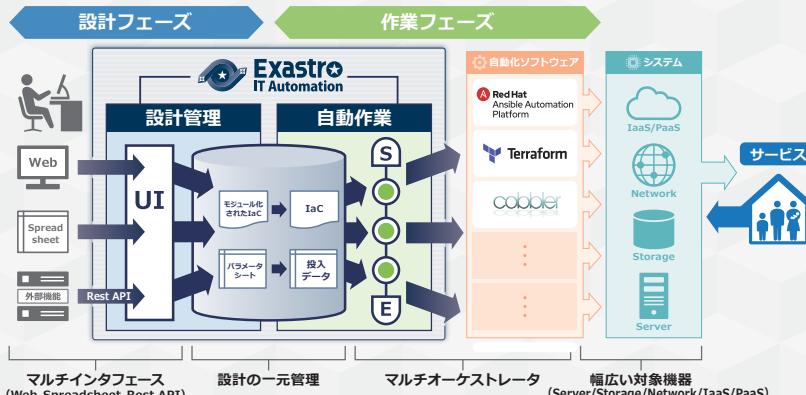
設定

Exastro IT Automation はシステム構築を取り巻く
3つの問題を解決します。

データ多重管理による
設計ミス

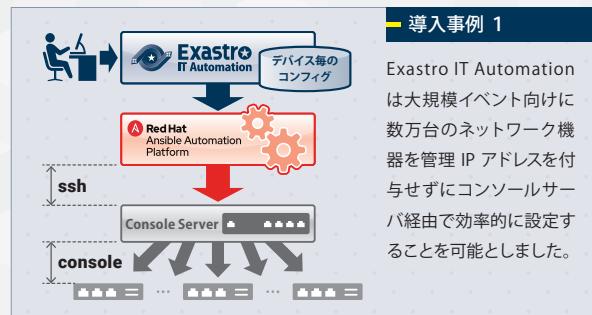
複雑な人手作業による
オペレーションミス

作業記録不足による
障害対応遅延



Exastro IT Automation の 7 つの特徴

- マルチインターフェースとRBAC
- パラメータをグルーピング/履歴管理する
- IaCを解析して変数を刈り取る
- IaCをモジュール管理して再利用性を高める
- 複数の自動化ソフトウェアを繋げて実行する
- 自動化を止めない最後の切り札Pioneerモード
- 実行状況をリアルタイムで監視する



導入事例 2

Exastro IT Automation は大規模キャリアシステムにおける構築／運用の作業をワンストップで自動化しました。大規模システムでは、毎日のように更改作業が実施され、また機器は頻繁に故障します。そのような場合でも Exastro IT Automation はシステムの設計履歴を一元管理することで、設計者や運用者がそれぞれの作業に集中できる環境を提供します。つまり Exastro IT Automation を活用すれば、高いレベルの効率と品質のバランスを容易に実現できます。

ITA の履歴管理機能つきパラメータシート

ホスト	オペレーション		パラメータ			設計日
	日時	作業名	P1	P2	P3	
hostA	12/20	クリスマス対応	1024	512	2048	... 10/1
hostA	11/20	hostB 増設	512	256	1024	... 8/3
hostA	9/3	システムリリース	256	128	512	... 7/7
hostB	12/20	クリスマス対応	16	32	64	... 10/1
hostB	11/20	hostB 増設	32	64	128	... 9/2

設計者は設計に集中できる

host	Parameters			Design Date
	P1	P2	P3	
hostA	512	256	1024	... 8/3
hostB	32	64	128	... 9/2

"11/20"で
パラメータを
抽出すると
"11/20"のシステムの期待値
運用者は運用に
集中できる
システム
シス

システム
シス

Exastro Playbook Collection

設定



Exastro Playbook Collection とは、システム構築で活用されている OS や Middleware に対する Ansible Playbook 集です。

その特徴は、構築用に加えて収集用の Playbook を提供する点です。収集用 Playbook により、実機からパラメータを収集することができます。

収集したパラメータはそのまま構築用 Playbook の入力に使うことができます。

Exastro Playbook Collection のユースケースには以下のようなものがあります。

- 構築した後にサーバのパラメータが正しいか確認する
- 設計書と実機のパラメータに差がないことを確認する
- 開発サーバと本番サーバの間でのパラメータの違いを表示する
- 既存サーバと同じパラメータをもつサーバを追加する

Exastro Operation Autonomy Support Engine

運用

Exastro OASE はルール管理、自動判定、自動対処の 3 つの機能を有しており、それらはワンストップで利用できます。

Exastro OASE はシステム運用を取り巻く
3 つの問題を解決します。

有識者に依存する運用判断

複雑な人手作業による運用ミス

障害対処の遅延によるサービス影響の拡大

